

第154回学校体育研究同志会全国研究大会（山梨大会）

**すべての子どもたちに豊かな運動文化と生きる力を
～主権者を育てる体育・健康教育実践をしましょう～**

私たち学校体育研究同志会では、子どもたちの生きづらさや不自由さを仲間とともに変えていくための種を蒔く実践を重ねてきました。同志会の出発点はそこです。そして「がんばれ！」や「ファイト！」と掛け声を合わせるのが「仲間とともに」の意味ではなく、「ともに」技術探求をしたり、見えない仕組みが「わかる」ことが仲間を結びつけたり、やがて状況を変えていくことを私たちは実践的に知っています。だからグループ学習にこだわっています。

子どもたちが「できる」や「わかる」ことで見えはじめてきたことは、誰もが自由に、幸せに生きる権利を持っているということです。社会を覆いはじめている生きづらさや不自由さを、仲間とともに変えていく主権者へと育てる体育・健康教育実践を研究仲間や同僚と粘り強く続けていきましょう。

子どもたちは、私たち教師が知性の放棄をしないかぎり、やがて主権者としての花を咲かせるにちがいありません。

大会期日:2017年8月5日(土)~8月7日(月)

開閉会行事 ホテル甲斐路（山梨県笛吹市石和町川中島 1607-40 055-262-7373）
分科会 ホテル甲斐路 山梨県青少年センター 山梨英和中学校・高等学校
 甲府市立中道南小学校
文化交流の夕べ ホテル甲斐路

大会日程

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
5日 (土)	(全国総会)			12:00 ~ 13:00 受付	13:00~15:20 開会行事	15:40~17:40 分科会①		特別 学習会 17:50~ 18:50	夕食・入浴 19:00~ 分科会交流会			
6日 (日)	移動	9:30~12:00 分科会②		12:00 ~ 13:00 昼食	13:00~16:00 分科会③		16:00~18:30 移動・入浴		18:30~21:00 文化交流の夕べ			
7日 (月)	9:00~11:30 分科会④			11:45 ~ 12:30 閉会 行事								

受付場所

*8/5(土) 8/7(月)・・・ホテル甲斐路
*8/6(日)・・・各分科会会場
【提案集やHP等で確認して会場にお越しください。】

◆◆大会についての問い合わせ先◆◆
学校体育研究同志会全国研究大会山梨大会
事務局 一瀬栄政 連絡先: TEL 090-5405-6979
E-mail doshikaiyamanashi@yahoo.co.jp
◆◆大会についての情報◆◆
HPアドレス [http:// taiiku-doshikai.org/](http://taiiku-doshikai.org/)
◆◆申込手続きについての問い合わせ先◆◆
《参加申込要項》の欄をご覧ください。

主催: 学校体育研究同志会 〒160-0023東京都新宿区西新宿8-2-34新宿マンション502
<http://taiiku-doshikai.org/>

主管: 学校体育研究同志会全国研究大会(山梨大会)実行委員会
後援: 山梨県教育委員会 甲府市教育委員会 笛吹市教育委員会
山梨日日新聞社 山梨放送 朝日新聞甲府総局

8月5日(土) **開会行事** 13:00~15:20 ホテル甲斐路

熊本支援東京大会から引き継いだ「はじめの一步」。じっくり深め、次の一步へつながるエネルギーとなるように、「人権」をめぐる冒険と高校生の爽やかな合唱でスタートします。

【基調提案】13:10~13:40

【記念講演】13:50~15:00

「人権」をめぐる大冒険~基本的人権と民主主義を考える~

森元 拓氏 (山梨大学教育人間科学部准教授)

法哲学が専門の森元先生といっしょに「人権」をめぐる冒険に出かけましょう。大きく立ち上がるものと「人権」。法・法律・憲法の意味・意義をめぐりながら立憲主義が果たす大事な役割をともに考えていきましょう。いまの教育改革につながるものが見えたり、私たちの授業実践や学校教育の立ち位置が見えたりしてくる、そんな講演となります。

【歓迎セレモニー】15:00~15:20

山梨英和高校 聖歌隊 (合唱)

高校生の爽やかな合唱で皆さんをお迎えします。山梨英和高校聖歌隊は東日本大震災のあと、代替わりをしながら今までに3回、宮城へボランティアに行き、この日も宮城(みやぎ総文2017・第41回全国高等学校総合文化祭)からホテル甲斐路に直行します。宮城・熊本・全国の先生へ、高校生からの贈り物をどうぞお聴き下さい。

8月5日(土) **特別学習会** 17:50~18:50 ホテル甲斐路

改訂学習指導要領学習会

3月に学習指導要領が改訂されました。この学習会では、5月の中間研究集会での議論を踏まえて、改訂の全体像とその特徴を学習し、体育同志会のこれからの実践を考える機会にしたいと思っています。山梨大会の分科会での議論にも関わってくださると思いますので、ぜひご参加ください。お待ちしております。

8月6日(日) **文化交流の夕べ** 18:30~21:00 ホテル甲斐路

2日目の夜は甲府の暑さを吹き飛ばす文化交流の夕べです。

今年も北海道から沖縄まで、全国各地から今大会に集まる仲間とたのしく交流します。各支部から、各分科会から、いつもの格調高い出し物をお待ちしています。

今回は飲み放題に日本酒は含まれません。各地の美味しい地酒の差し入れをお待ちしています。日本一周旅行に出かけましょう。差し入れのお酒は先ず大レク会場受付で大切にお預かりし、テーブルに並べます。

8月7日(月) **閉会行事** 11:45~12:30 ホテル甲斐路

大会のまとめ

今大会で議論してきた内容を全体で共有し、体育・健康教育の理論的・実践的課題を確認します。

熊本大会への引き継ぎ式

山梨大会での研究成果を受け、実践し、それを報告する大会になります。

山梨から熊本へ、同志会の旗を渡します。

8月5日(土)～8月7日(月) **分科会** 山梨県青少年センター 甲府市立中道南小学校

ホテル甲斐路 山梨英和中学校・高等学校

大会は分科会での学びを中心に展開していきます。19の分科会で、体育・健康教育の実践づくりを3日間通して追究します。1日目、3日目の分科会会場は、すべてホテル甲斐路です。

番号	分科会名	分科会内容紹介	教材・学年	実技
1	障害児体育	支援学校、支援学級に在籍する児童が増加する中、一人ひとりを大切にしたい指導が求められています。本分科会では、「子どもの内面を育みからだを耕す」障害児体育を目指して取り組んでいます。子どもたちが手応えと達成感の持てる「わかってできて、つながり合える」教材や授業づくりを進めることが「合理的配慮」に繋がることを考えています。指導については、実技を交えて検討します。	特別支援学級 特別支援学校	有 屋 内
2	幼年体育	幼児期に身につけておきたい力を意識した、発達段階に応じた運動あそびの系統的な指導のあり方を検討します。それは、単に〇〇ができるためということではなく、子どもたちがワクワクドキドキするような楽しい運動あそびを展開していく観点から検討し、実技を楽しみながら交流・研究していきます。	荒馬 (5歳児)	有 屋 内
3-1	小学校体育	低学年分散会 発達段階を踏まえて、低学年の子どもたちに体育でどんな内容を学習させ、どんな力をつけるのか、その指導法はどうしたらよいかなどを議論します。跳び箱運動の実践提案と実技を行います。	跳び箱	有 屋 内
3-2		中学年分散会 中学年の子どもたちの生活課題と発達・認識の関係を視野に入れて、体育の学習内容と指導方法を検討します。フラッグフットボールの実践提案と実技を行います。	フラッグ フットボール	
3-3		高学年分散会 高学年の子どもたちの生活課題と発達課題について交流し、高学年にふさわしい主体的な学びとは何かについて検討します。跳び箱(台上前転・ネックスプリング)の実践提案と実技を行います。	跳び箱	
4	中学校体育	どの子もうまくなり楽しめる授業にするために何をわからせるか、義務教育終了時に身に付けさせる共通教養を展望し、生徒の実態に合わせた指導を検討します。フラッグフットボール・マット運動・バスケットボールの実践提案を行います。	フラッグ フットボール (中3) マット運動 (中2) バスケット ボール (中3)	有 屋 内
5	高校体育	高校体育分科会は、15歳～20歳までの青年たちを学習の対象者に据えています。18歳の選挙権が実施された今、この年齢に対する主権者教育は極めて重要です。そのことに迫る体育や保健の実践はどうあるべきかを実践報告を受けて検討したいと思います。実技はフラッグフットボール分科会とのコラボを考えています。	フラッグ フットボール	有 屋 外
6	「戦略・戦術」 バスケットボール	バスケットボールの歴史的な歩みも含めつつ「運動文化」としてトータルに学びます。戦術的な課題や小学生から中高生までつながる系統的な指導のあり方を深めます。ゲームの中で生きる二人のコンビネーション(ディフェンスを意識した)を中心に実技と実践提案を通して学んでいきます。	バスケット ボール (小高学年)	有 屋 内
7	「戦略・戦術」 フラッグ フットボール	フラッグフットボール教材の戦術を学び、みんなが活躍できるボール運動の授業づくりを行います。実技では2人対2人で基礎となる戦術的課題や技術を学びます。さらに、小学校と高校の実践提案を「学んだ知識を使って思考・判断するゲーム」をキーワードにして検討します。そして、3人以上のゲームへとつなげていく授業過程を検証していきます。	フラッグ フットボール (小学校・高校)	有 屋 外

8	「戦略・戦術」 サッカー	サッカーは何を教える教材か？そのサッカーの原型である「フットボール」までさかのぼって教材化に取り組んでいます。生きづらさを抱えた子どもたちが「フットボール」の文化を学習する中で、自分たちの思いを盛り込んだスポーツ文化をつくっていきました。参加者みんなで検討していきます。 また、2日目の最後には『同志会東西サッカー対抗戦』も開催されます。分科会の枠を超えての参加をお待ちしています。	フットボール (小4)	有 屋外	
9	「表現」 器械運動	器械運動分科会では、実践提案について「何をねらい」「どのように指導したのか」を報告者とともに参加者全員で実技もまじえながら検討します。また、「指導方法がわからない」「技の示範ができるようになりたい」という課題も解決していきたいと考えます。子どもも教師もくマット・跳び箱・鉄棒が好きになれる！そんな研究を追求します。	マット・跳び箱 (中・高学年)	有 屋内	
10-1		ダンス分散会	「からだのしくみと動きの成り立ち」を学び、子どもたちの内発的な動きを引き出し、表現につなげる指導法を考えます。今回は「イメージ」よりも「動き」を先行させながら進める表現運動の実践提案とその追体験をします。ダンスの苦手な方も新しい世界が広がります。	表現運動 中学年	有 屋内
10-2	舞踊表現	民舞分散会	自然なからだづかいで形づくられている民俗舞踊は、子どもたちのからだを耕し、心を開く豊かさを持っています。日本各地に伝わる民俗舞踊に共通する「理にかなった動き」を探るワークと、背景にある文化性や民俗の願いを教材化した実践の検討を通して「民舞で育てたい力」について考えます。 ※当日は足袋を持参してください。	中野七頭舞 幼児～小学校	有 屋内
11	「記録・競争」 陸上		障害物走、走り幅跳び、短距離走などの実践について検討を行います。障害物走(平面の障害走を含む)では障害の形状や地面に描かれた形がどんな動きを引き出してくれるか、また、障害をことばに合わせて跳んでいくことの意義を検討します。リズム走から踏み切りへの転換を中心に考えます。	障害物走 走り幅跳び	有 屋外
12	「水辺文化」 水泳		基礎泳法として「ドル平泳法」を位置付け、実践研究を積み重ねています。ドル平から近代泳法の指導のつながりなどを実践報告をもとに検討します。また、プールでの近代泳法だけにとどまらず、「水辺文化」を意識した幅広い実践の可能性についても探っていきます。 ※当日は水着を準備して下さい。	ドル平から 近代泳法	有 プール
13	健康教育の 授業づくり		からだや健康問題の学習をすすめる上では、子どもたちの生活課題や背景にある社会問題に目を向け、現実の課題に向き合うことが欠かせません。子どもたちの視線から創っていく授業のあり方や教材づくりの方法を学びます。子ども・父母・地域の方・教職員との共同の授業づくりをどう進めるかなどを交流します。	心もからだも 大切にしあえる 学校・高校	無
14	体育理論の 授業づくり		2020年東京で第32回夏季オリンピックが開催されます。東京都を中心に行政主導による「オリンピック教育」が推進されています。その内容を検討すると共に、私たちの考える「オリンピック教育」の内容と方法を考え、実践計画を立案します。	東京 オリンピック (小学校)	無
15	子ども・スポーツ・ 社会と学校づくり		子ども・若者が主権者として育つための学校と地域の取り組みを、自治と協働をキーワードに読み解きながら、同志会の基礎教養を構築していきます。学校・地域づくり、子どもの社会参画の筋道、若者の居場所づくり、学校と地域の連携、スポーツ文化の可能性、子どもの自治と特別活動(部活動)など多彩なテーマを扱います。	小学校 高校 地域	無
16	グループ学習		今大会のねらいは2つです。1つは2本のグループ学習による実践の提案をうけて、「みんながわかって、うまくなる」グループ学習による体育授業づくりを考え合うことです。もう1つはグループ学習による「集団の高まり」の評価方法を検討していくことです。今年度は昨年度提案されたエンゲストロームの活動理論(集団的活動システム)をもとにした分析が提案されます。	フラッグ フットボール (小1) 跳び箱 (小5)	無

※各分科会の内容等は変更の可能性があります。

子ども学校 ～ 自然を満喫しよう ～

日本百名山の一つ、八ヶ岳。その南東麓に広がる標高1200mを超える清里高原。

森に囲まれ、街の喧騒から離れた宿舎、自然を直接感じられるハイキング、自然学習、北杜市明野町ならではの絶景と、自然を満喫する活動を計画しました。

1日目は清里テラス。高速リフトの空中散歩。咲き乱れる花々。運が良ければ野生の生物も見られることでしょう。標高1900mの展望台は、手前に清里高原、遠くには富士山、南アルプスの山々がのぞめます。

2日目は、「清泉寮」周辺をメインにした活動。ハイキングで一汗かいた後に、多くの観光客がお目当てとするソフトクリームをおやつとして準備できればと。また、周辺施設で、自然をより身近に感じられる学習をします。

締めくくりの3日目は、日照時間日本一の北杜市明野町で約60万本ものひまわりが咲く雄大な風景を楽しみます。

参加した子ども達が、これまで経験したことのない、ダイナミックな自然に触れる活動をめざします。

◇宿泊先：〒407-0311 山梨県北杜市大泉町西井出 8240 番地 1

北杜市営宿泊施設「たかね荘」八ヶ岳美し森ロッジ Tel 0551-48-2311

◇活動場所：清里高原 山梨県北杜市

◇対象：小学校 1 年～中学校 3 年

◇定員：20名 ※定員になり次第締め切らせていただきます。

◇費用：20,000円（宿泊・食事・交通費・活動費・入場料・保険料など）

日程

	午 前	午 後	夜
8月5日(土)		清里テラス 高速リフトで空中散歩	星空観察 花火
8月6日(日)	ハイキング ー美し森～清泉寮周辺～清里駅前周辺等ー 八ヶ岳自然センター・ヤマネミュージアム見学		バーベキュー 花火
8月7日(月)	ひまわり畑見学 (明野町)	移動 解散式	

保 育 【ホテル甲斐路】

保育士が大会期間中お子様をお預かりいたします。

ホテル周辺の散策や近くの公園（動物もいます。）などにでかけ、楽しい時間を過ごします。

◇場所：ホテル甲斐路

◇対象：3歳児（年少）から

◇費用：8月5日（土）と7日（月）は、各2,500円

8月6日（日）は、5,000円（おやつ・保険料・昼食などを含みます。）

《参加申込要項》 ※必ずお読みください

●参加費：全国研究大会参加の申込みとなります。

- ：3日間 9,000円（学生4,500円） *分科会は3日間ともありますので3
- ：2日間 7,000円（学生3,500円） 日間の参加をお勧めします。
- ：1日間 4,000円（学生2,000円） *参加費には提案集の費用を含みます。

●宿泊

①石和温泉・ホテル甲斐路

8月5日(土)	1泊2食	10,950円
8月6日(日)	1泊2食 文化交流の夕べ参加	12,570円
	1泊2食 文化交流の夕べ不参加	10,950円

*同室者の希望があればご記入ください。

②山梨県立青少年センター・・・学生のみ受付（先着46名-男女比により変更する場合あり）

8月5日(土)	宿泊のみ	700円
8月6日(日)	宿泊及び文化交流の夕べ参加	5,720円
	宿泊のみ 文化交流の夕べ不参加	700円

●文化交流の夕べ【6日】

宿泊せず（通い参加者）、文化交流の夕べのみ参加の方は、参加申込書の文化交流の夕べの欄に記入してください。

※参加費：通い参加者 7,020円（夕食+飲み放題）

：通い参加者（学生）5,020円（夕食+飲み放題）*学生は2,000円割引にしました。

●弁当

8月6日（分科会会場） 1食・お茶付き800円

※分科会会場によっては周辺に飲食施設が少ない会場もあります。予め弁当のお申込みをお勧めします。

●子ども学校

★子ども学校費用(20,000円)

※申込締切後、持ち物・集合時刻・場所等についての連絡を実行委員会よりさせていただきます。

●保育

★保育費用(8/5 2,500円 8/6 5,000円 8/7 2,500円) 定員：先着5名

※申込締切後、持ち物・幼児の受け渡し時刻・場所等についての連絡を実行委員会よりさせていただきます。

◇申し込みの方法・・・【FAX】【郵送】【Eメール】3種類の申込方法があります。

※電話での申込みはお受けできません。

①【FAX】【郵送】の場合

参加申込書に必要事項をご記入の上、参加申込書をFAXまたは郵送にて下記「申し込み先」へご送付ください。

②【Eメール】の場合

同志会ホームページ (<http://taiiku-doushikai.org>) より参加申込書をダウンロードし、必要事項をPC等で入力の上、下記「申し込み先」メールアドレスに添付ファイルとして送付してください。

◇申し込み後の流れ

①申込み受付後、「請求書」をメール又は郵送で送付します。迷惑メール設定を行われている方は、事前に shimizu@nissin-ts.co.jp の受信設定を許可に変更してください。

②内容を確認後、1週間以内に下記「指定口座」にお振込みください。

※振込手数料は申し込み者負担となります。

（振込先：山梨信用金庫 徳行支店 口座番号 普通0979341 口座名：日新トラベルサービス株式会社）

③ご入金確認後、「提案集」を送付します。尚、「提案集」は締切日までに申し込みをされた方に送付します。締め切り日以降の申し込み者には大会受付でのお渡しとなります。

◇申し込み先 および 申し込みについての問い合わせ先

日新トラベルサービス株式会社 〒409-3852 山梨県中巨摩郡昭和町飯喰 94-7
TEL (055) 268-6300 FAX (055) 268-6301 携帯番号：090-1050-7812 【担当：清水 親(ちかし)】
Email: shimizu@nissin-ts.co.jp
営業時間：平日(月～金)10:00-18:00 土曜 10:00～15:30 日曜・祝日は休業
【担当：清水 親(ちかし)】

※大会(子ども学校, 保育)についての問い合わせは山梨大会実行委員会事務局までお願いします。
(山梨大会実行委員会事務局一瀬栄政 TEL:090-5405-6979Email: doshikaiyamanashi@yahoo.co.jp)

◇予約の変更・取消

- *予約の変更・取消をされる場合、書面(FAX)にてご連絡ください。電話での申し出はお受けできません。営業時間外のお申し出の場合は、翌日以降の営業時間内での受付処理となります。ご注意ください。
- *返金先の口座(銀行名, 支店名, 口座番号, 名義人)も必ずご明記ください。取消, 変更によるご返金は大会終了後になる場合もございます。(振込手数料は申し込み者負担となります)
- *大会参加費は大会提案集代金と申し込みや郵送やキャンセルにかかる事務手数料 3,000 円を差し引いて残金を返金いたします。
- *子ども学校・保育・文化交流の夕べ・弁当は7月30日までは全額返金・7月31日は半額返金となります。8月1日以降は返金できません。
- *宿泊の取消料, 宿泊日の前日から起算して20日から8日前までは20%, 7~2日前30%, 前日は40%, 当日は50%の取消料が発生します。(営業時間内での受付に限る)

締め切り 7月20日(木)厳守 申し込み開始は5月12日(金)です

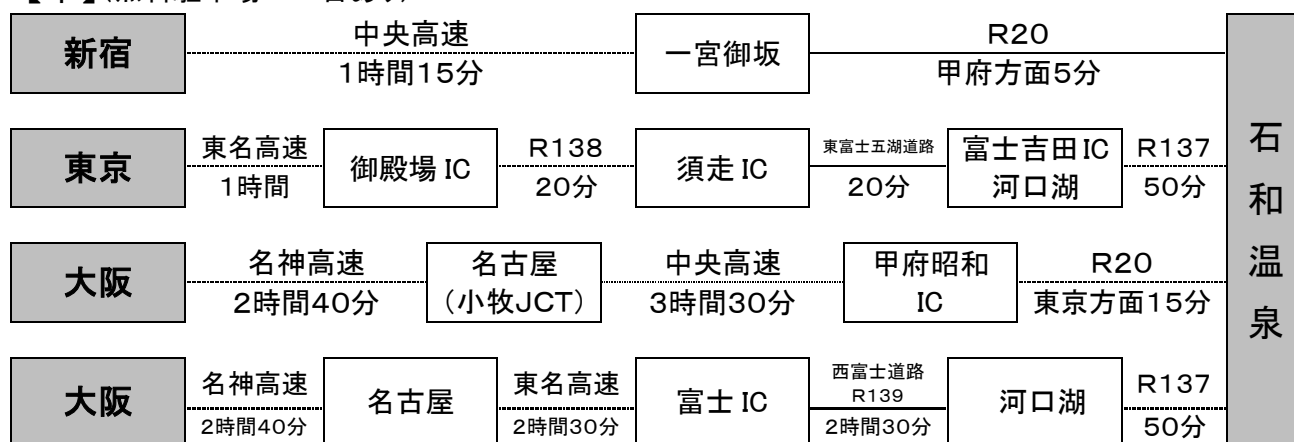
※20日(木)以降も大会の申し込みはできますが、「ホテル甲斐路」の宿泊は保障できません。
その場合は各自で宿泊場所を確保してください。

ホテル甲斐路 アクセスマップ

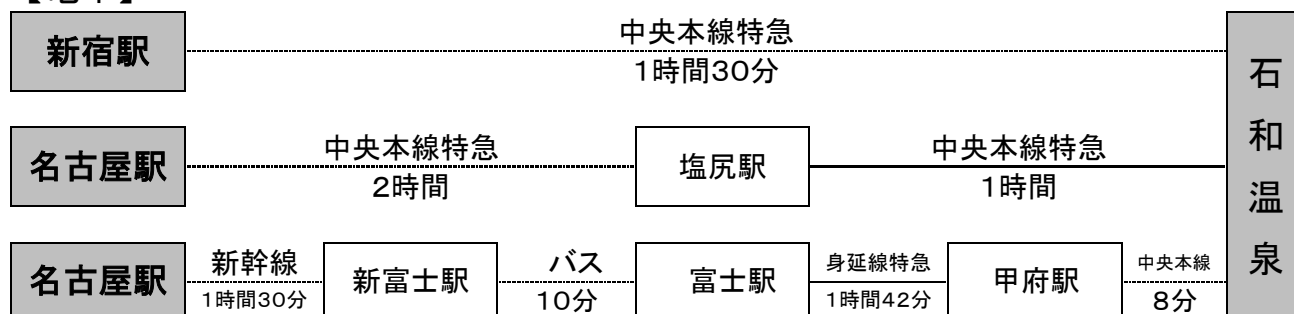


ホテル甲斐路 アクセス 〒406-0024 山梨県笛吹市石和町川中島 1607-40
 TEL 055-262-7373 FAX 055-263-5677

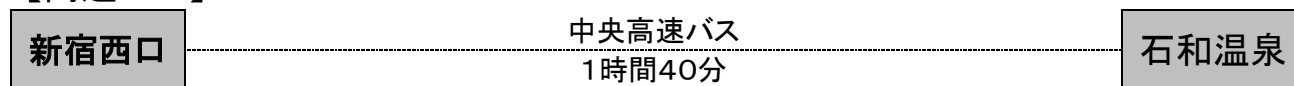
【車】(無料駐車場100台あり)



【電車】



【高速バス】



送迎・・・「石和温泉駅」より。11:30～13:00の間は、ホテルのバスが定期的に迎えに来ますので駅でお待ちください。この時間帯以外の時は、ホテルへ電話をすると迎えに来てくれます。

5日(土)昼食・・・ホテル周辺には飲食店が少ないので駅前で昼食を済ませてくることをお勧めします。

山梨県立青少年センター アクセス 〒400-0811 山梨県甲府市川田町 517番地
 TEL: 055(237)5311 FAX: 055(237)5312



甲府昭和ICから 約9km
 一宮御坂ICから 約5.5km
 JR石和温泉駅から 約1.5km
 JR甲府駅から 約6.5km